

# 福島第一原子力発電所 ALPS処理水希釈放出設備および関連施設 設置工事 工事完了と使用前検査の受検について

< 参 考 資 料 >  
2023年6月27日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 当社は、昨年7月22日の原子力規制庁による「実施計画変更認可」、8月2日の、福島県と立地町による「ALPS処理水の放水関連設備の設置に係る事前了解」を受け、8月4日から、同設備等の設置工事を開始しています。
- 政府基本方針（21年4月）では、「2年程度後にALPS処理水の海洋放出を開始することを目途」としており、実施主体である当社としては、ALPS処理水希釈・放出設備等設置工事について、安全を最優先に、本年春頃の設置完了を目指して進めています。
- 放水設備では、4月26日、一連の放水トンネル掘進工事（初期掘進・本掘進・到達掘進）が完了し、シールドマシンは到達管内に収まりました。
- 5月21日までに、放水トンネル内の設備撤去・止水工事が完了し、6月5日15：30頃より、放水トンネル内への海水注水を行い、6月6日5時頃に海水注入を完了しました。
- 6月26日、到達管の撤去と放水口ケーソンの上蓋設置作業を実施し、完了したことから、ALPS処理水希釈・放出設備等において、一連の使用前検査の最後の検査となる、原子力規制庁による3号使用前検査を受検するために必要となる全ての施設の設置を終えました。

<6月26日までにお知らせ済み>

- 6月12日から、移送設備・希釈設備・放水設備において海水やろ過水を使用した系統全体の試運転（社内試験）を実施してきたなか、6月26日までに、問題なく終了できたことから、ALPS処理水希釈・放出設備等の実施計画に基づく工事が完了し、使用前検査の準備が整ったと判断しました。明日(6月28日)から、原子力規制庁による最後の使用前検査を受検いたします。
- 6月28日から30日にかけて受検する使用前検査では、原子力規制庁に設備・系統全体の性能を試運転等で確認いただきますが、当社といたしましては、同使用前検査に真摯に対応してまいります。また、ALPS処理水希釈放出設備を的確に運転操作をするため、運転操作訓練・警報対応訓練を行うなど、現場における安全・品質を高めてまいります。